

## 「福井県教育振興基本計画（令和2～6年度）」の進捗について

## 1 令和3年度 of 取組状況

## 方針1：学ぶ喜びを知り、自ら進んで学ぶ意欲と力の育成

- ・タブレット端末を効果的に活用するため、**すべての県立高等学校、高志中学校に授業支援アプリであるロイロノートを導入し、高志中学校ではデジタル教科書活用のための公開授業を2回実施** [高校教育課]
- ・「引き出す教育・楽しむ教育」を推進するため、各小中学校が重点的に取り組むテーマを設定し実践するとともに、生徒による「子どもミーティング」を開催 [義務教育課]
- ・足羽、丸岡、武生東、勝山、羽水の**各高校で新学科を設置し、令和4年度入学者選抜より募集を開始** [高校教育課]
- ・若狭高校と丸岡高校における**地域みらい留学\***の令和4年度の全国募集開始および令和5年度の県外生徒受入れに向けて**小浜市、坂井市と協議を実施**するとともに、**若狭高校寮の設計業務を完了** [高校教育課、教育政策課]  
※部活動に限らず、全国募集を行って県外の生徒が高校1年生から3年生までの3年間を地域で学ぶ国内留学のこと
- ・**高志中学校の第1期生が高校を卒業**したことから、**県中高一貫教育検証委員会を開催**し、8月に報告書を取りまとめ [高校教育課]
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に備え、複数の受験機会を確保して受験生の安心につなげるため、**県立高等学校一般入学者選抜を2月16日、17日に実施**するとともに、大雪を避け、安心して受験できる機会を設けるため、**高志中学校入学者選抜を12月18日、19日に実施** [高校教育課]

## 方針2：適性や興味関心に応じた文化芸術、スポーツ活動の促進

- ・運動能力が高くトップアスリートを目指す6年生45名を対象に「**ふくいジュニアアスリートアカデミー**」を開催し、五輪選手とのディスカッションや12競技の本格的な体験など、アスリート育成プログラムを提供 [保健体育課]

### 方針3：豊かな心、健やかな体の育成

- ・部活動の段階的な地域移行に向けて国委託事業を受け、**運動部で1市1町（鯖江市、美浜町）、文化部で1市（敦賀市）において実践研究を実施**〔保健体育課、義務教育課〕
- ・本県を中心とした北信越で**令和3年度全国高等学校総合体育大会を開催**し、本県では、7月28日～8月24日の期間において全国から選手監督等15,767人、広報PRや総合開会式の歓迎演技、会場での運営補助などで県内高校生4,155人が参加  
〔保健体育課〕

### 方針4：国際的な視野に立ち、自らの考えを発信する力の育成

- ・職業系高校における「話せる英語」の教育について、「**福井県ふるさとツーリズム英会話検定**」を実施し、1級～4級のうち82名が3級に、2,617名が4級に合格  
〔高校教育課〕
- ・6月から8月にかけて「**全国高校生プレゼン甲子園**」を開催し、409チーム（県内288、県外121）、85校（県内26、県外59）が参加  
〔高校教育課〕

### 方針5：特性や心情に配慮し、誰もが安心して学べる教育環境の整備

- ・ろう学校教員による嶺南地区での**サテライト教室の実施回数を月2回から3回に増やし**、対象の児童生徒の教育的ニーズに合わせた相談や指導を充実  
〔高校教育課〕

### 方針6：ふるさとを愛する心と社会に貢献する志の育成

- ・若狭高校の**新造実習船「雲龍丸」の体験航海を実施**し、小中学校21校から計651名（嶺北142名、嶺南509名）、一般県民159名が参加  
〔教育政策課〕
- ・「**ふるさと福井CMコンテスト**」を開催し、小中高校79校から248作品の応募  
〔義務教育課、高校教育課〕
- ・「**ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会**」を開催し、小学校6校から33チーム115名が参加  
〔義務教育課〕
- ・職業系高校において、**地域の産業や企業について学ぶ本県独自の共通科目「ふくい産業」を開設**し、計15回のオンライン講座を実施  
〔高校教育課〕
- ・**産業界と県立高校が一体となり**、宇宙食サバ缶の市販化（若狭高校）やお菓子セットのオンライン販売（坂井高校）、民間人教頭の招聘等を実施  
〔高校教育課〕

## 方針7：生涯にわたる学びの支援

- ・社会教育関係団体が地域の拠点である公民館等と連携し実施する、**SDGsの理念に沿った12活動を支援**し、計792名が参加 [生涯学習・文化財課]

## 方針8：新たな時代を見据えた教育環境の整備

- ・小中学校における授業改善や業務改善を図るため、9月に「**市町教委との教育DX推進会議**」を設置し、WEB会議を計4回開催 [教育政策課]
- ・**令和3年度の月80時間以上の超過勤務者**は、昨年度と比べて73.0%減少し、全教職員に占める割合は昨年度4.4%から**1.2%(R3.4月～R4.3月)に減少** [教職員課]
- ・県立高等学校一般入学者選抜において、**WEB出願システムによる出願を開始し、合格発表についても同システムにより実施** [高校教育課]
- ・**ふくい教員の魅力を発信する動画**を福井県教育庁チャンネル(YouTube)に3本掲載し、令和4年3月末現在で**合計4,410回再生** [教職員課]

## 2 令和4年度の主な取組予定

### 方針1：学ぶ喜びを知り、自ら進んで学ぶ意欲と力の育成

- 「引き出す・楽しむ教育」を推進するため、各小中学校が重点的に取り組むテーマを設定し実践するとともに、子ども同士や教員、関係機関による意見交換会、テーマに応じた研修等を開催し、取組みを活性化 [義務教育課]
- 県版SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の整備や宇宙産業など最先端の研究者による実践的な指導、科学者・技術者を目指す女子生徒を対象とした講演・交流等を進め理数教育を充実 [高校教育課]
- 新学科・コースを設置する普通科系高校に、探究学習のためのアドバイザー配置や、理数教育のための実験機器、スポーツ探究のための動作解析装置等の機器を整備 [高校教育課]
- 検証委員会の報告を踏まえ高志高校に探究創造科を設置するとともに、連携型中高一貫教育校は、高校教員等による中学での先取り学習とアドバイザー設置による探究学習を充実 [高校教育課]
- 若狭高校、丸岡高校で地域みらい留学<sup>\*</sup>による県外生徒募集を開始し、若狭高校において寮を整備するとともに、民間資金等を活用した寮整備のほか、民間住宅を含めた住環境の整備を検討 [高校教育課、教育政策課]  
※部活動に限らず、全国募集を行って県外の生徒が高校1年生から3年生までの3年間を地域で学ぶ国内留学のこと
- 勝山市立中学校による勝山高校敷地内での共同利用に向けた施設整備や、勝山市内での中高連携の具体的な方策を検討 [高校教育課]
- 武生商工高校の令和7年度の1キャンパス化に向け、2階建の体育館と新商業棟の新設のほか、図書室や職員室の拡充、女子トイレの整備を含む本棟などの大規模改修の設計や工事を実施 [高校教育課、教育政策課]
- 地域産業の担い手を育てることを目的とした、文部科学省の「マイスター・ハイスクール」事業において、産業界と県立学校が一体となり、新技術やDX等の産業構造の変化に対応した魅力あるカリキュラムを実施 [高校教育課]
- 大学進学サポートセンターにおいて、生徒の進路志望に合わせて「難関大学志望」と「地元大学志望」に分けたプログラムを導入するとともに、難関大学志望者向けに、個別添削指導を充実・強化 [高校教育課]

## 方針 2：適性や興味関心に応じた文化芸術、スポーツ活動の促進

- 小学校等の希望に応じ、**越前焼に使われる越前荒土を配付**し図画工作科の授業で活用することにより、子どもの豊かな想像力や表現力を育成 [義務教育課]
- アスリート育成プログラムを提供する「**ふくいジュニアアスリートアカデミー**」の**対象学年を6年生から5・6年生に拡大**し、運動能力が高くトップアスリートを目指す58名を対象に開催 [スポーツ課]

## 方針 3：豊かな心、健やかな体の育成

- 児童生徒の豊かな感性や創造性を育み、教員の創作・鑑賞力や指導力の向上を図る「**福井県俳句創作コンクール**」を開催 [義務教育課、高校教育課]
- 学校図書館に「**推奨図書**」を提供し、**小学校における「推奨図書」を活用した読書活動の取組み**の企画・実施を支援することにより、児童の読書習慣を形成 [生涯学習・文化財課]
- 休日の部活動の地域移行に向けた国の実践研究について、運動部活動においては**県内モデル地域を追加し、各地域の実情に応じた課題の整理や今後の在り方を検討**するとともに、文化部活動においては**持続可能な部活動の在り方を検討** [保健体育課、義務教育課]

## 方針 4：国際的な視野に立ち、自らの考えを発信する力の育成

- 職業系高校における「**話せる英語**」の教育について、英語で福井県の観光名所を紹介する「**福井県ふるさとツーリズム英会話検定**」を、各学校に応じた実施時期を設定することで生徒の受験機会を広げて継続実施 [高校教育課]
- 中学3年生の**外部検定試験の受験料を全額補助**し、その結果分析を行い、**生徒の学習と教員の指導を改善** [義務教育課]
- 高校生の論理的思考力、表現力、創造力等を養うとともに、プレゼンテーションスキルの向上を図る「**全国高校生プレゼン甲子園**」を、エントリー数を増やすなど規模を拡大して開催 [高校教育課]

## 方針5：特性や心情に配慮し、誰もが安心して学べる教育環境の整備

- 嶺南東特別支援学校の**聴覚管理室を活用した聴覚障がい児の教育相談を本格実施**するとともに、嶺南教員の専門性向上に向けた研修会を実施 [高校教育課]
- 病気療養中の児童生徒が**病室から授業に参加できる遠隔ロボットを整備し、高校通級で人との接し方等を学ぶ学習用VRゴーグルを導入** [高校教育課]
- **外国人児童生徒等教育連絡協議会を拡充**するとともに、**日本語指導アドバイザーによる相談支援**を行い、日本語指導が必要な児童生徒に対する支援体制を充実 [義務教育課]
- 足羽高校、武生商工高校、武生高校定時制に日常会話を補助する**コミュニケーションサポーターを配置**するとともに、**日本語能力検定の検定料を補助** [高校教育課]

## 方針6：ふるさとを愛する心と社会に貢献する志の育成

- 「**ふるさと福井CMコンテスト**」や「**ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会**」を開催し、児童生徒が自らの地域を探究し、地域の魅力を発信する活動を推進 [義務教育課、高校教育課]
- 「**ふるさと福井教育賞（仮称）**」を創設し、地域の人々と共に地域の課題を改善し、発信する体験学習等を行っている学校を表彰 [義務教育課]
- 小中学校におけるふるさと学習の活動成果等を子どもたち自らが発表することで、ふるさとの良さを再認識する「**福井ふるさと教育フェスタ**」を開催 [義務教育課]
- **令和5年度の全国産業教育フェアの開催**に向け、起業家精神の育成を図る県独自の**ビジネスアイデアコンテスト**の充実を図るため、**起業家によるオンライン講演を事前に実施** [高校教育課]
- 経営者等を講師に招き、地域産業や企業を学ぶ、**本県独自の共通科目「ふくい産業」**や、AIやIoT等についての実践的な情報教育を実施 [高校教育課]
- **将来の文化財調査員や学芸員となる人材の育成と確保**を目指して、高校生を対象とした文化財調査・修理の現場見学や業務紹介などを実施 [生涯学習・文化財課]

## 方針 7：生涯にわたる学びの支援

- 県立青少年教育施設で活躍できる青少年リーダーを養成するために、「登録ボランティア養成事業」を実施し、体験活動プログラムの企画・運営ができる力を養成するとともに、地域で活躍できる次世代を担う青少年リーダーを育成  
〔生涯学習・文化財課〕

## 方針 8：新たな時代を見据えた教育環境の整備

- **学校教育に関するDX**を戦略的に推進していくため、**福井県学校教育DX推進計画（仮称）**を策定  
〔教育政策課〕
- 県内市町の教育DXに関する課題を共有し解決を図るために**市町教育委員会との「DX推進会議」**を開催するとともに、県立学校全体に先進的な取組みを展開するために**普通科系高校、職業系高校、特別支援学校ごとに「DX連携会議」**を開催  
〔教育政策課〕
- **小学校高学年における教科担任制の拡大、デジタルドリルやデジタル採点などDXの推進、外部人材の活用促進等**に取り組み、**勤務時間が月80時間以上の教員ゼロを維持することを原則**に、一層の業務改善を推進  
〔教職員課〕
- **県立高志中学校の入学選抜に係る出願手続き等をオンライン化**し、業務の効率と利便性を向上  
〔高校教育課〕
- 子どもとの関わり方を学びあうための**「親学びプログラム集」**を作成するとともに**プログラム集を活用した研修会を実施**し、家庭教育支援を推進  
〔義務教育課〕
- 高校生の自転車安全利用促進に向けて、**関係機関の協力を得て、高校における自転車教室や街頭指導等**を実施することにより、**学校における関係機関との連携体制を構築**  
〔保健体育課〕
- 新たな特別支援学校設置基準を踏まえ、**福井南特別支援学校および嶺北特別支援学校の校舎を増築**し、学習環境を充実  
〔教育政策課〕